平成19年3月期

中間決算説明会資料

平成18年12月6日（水）

株式会社ニレコ

～目　次～

平成19年(2007年)3月期中間期	
決算の概要	P. 3～10
今期業績見通し	P. 11～23
中期経営計画について	P. 24～28
その他	P. 29～30

平成19年3月期中間期決算の概要

- 受注は前年同期比7.2%増、売上高は同0.3%増
- 受注高はウェブ事業、検査機事業が大きく続伸、プロセス事業の減少を吸収
- 売上高はウェブ事業が伸び、全体の業績を牽引した。検査機事業は前年同期を下回った。
- 売上総利益率が3ポイントアップ、プロセス事業の利益率改善が貢献

損益計算書の概要（連結）

（単位：百万円）

	当中間期(06/9)		前中間期(05/9)		増　減	
	金額	比率	金額	比率	金額	伸率
売上高	4,038	100.0%	4,024	100.0%	14	0.3%
売上総利益	1,386	34.3%	1,261	31.3%	125	10.0%
営業利益	215	5.3%	153	3.8%	62	40.4%
経常利益	239	5.9%	209	5.2%	30	14.6%
当期純利益	125	3.1%	—	0.0%	125	—
設備投資額	115	3.1%	59	1.5%	55	93.5%
減価償却費	60	1.5%	57	1.4%	3	5.3%
研究開発費	384	10.3%	381	9.5%	3	0.9%
一株当り利益	13円82銭		4銭			

2007年3月中間期　事業別の受注・売上状況（単体）

（単位：百万円）

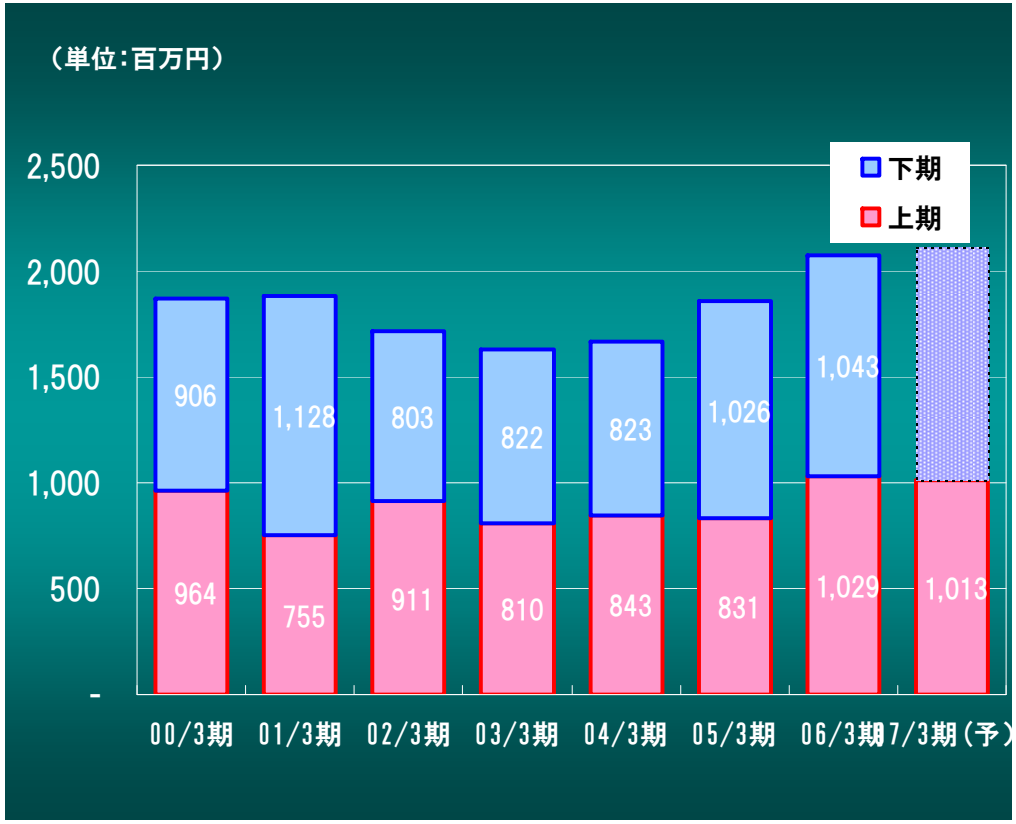
	受注高		売上高		受注残高	
	金額	前年同期比（増・減）	金額	前年同期比（増・減）	金額	前年同期比（増・減）
プロセス事業	955	△14.9%	1,013	△1.5%	1,038	9.4%
ウェブ事業	2,131	20.7%	1,932	9.7%	811	52.9%
検査機事業	1,025	18.8%	713	△16.0%	751	16.0%
その他（近赤外分析など）	78	8.3%	42	△39.1%	78	45.8%
合計	4,191	9.2%	3,701	△0.2%	2,678	22.8%

事業別売上高の概要(プロセス事業)

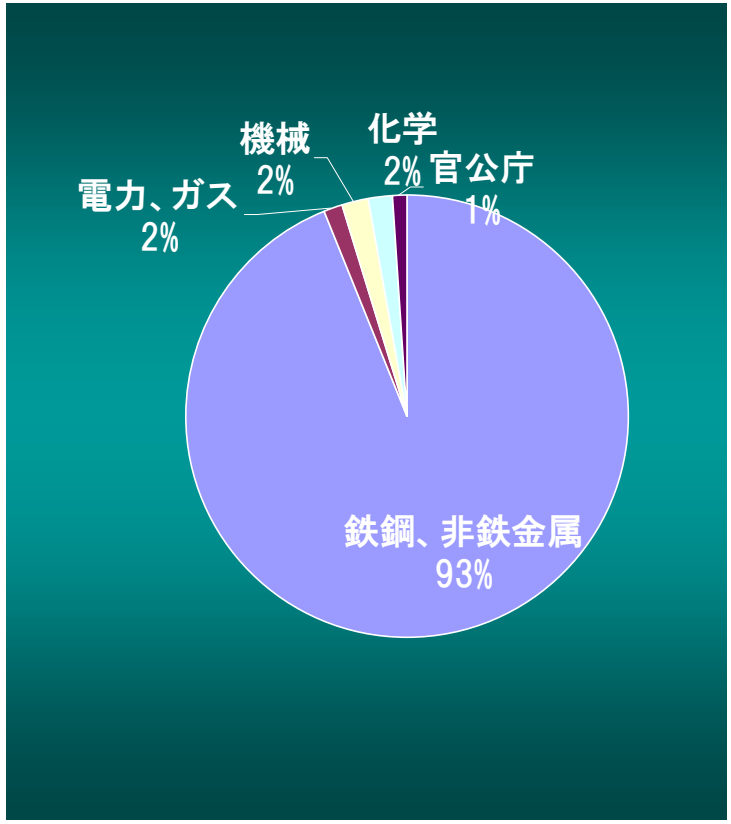
プロセス事業は前年同期比横ばい

国内鉄鋼業界向け制御装置は業績好調によるリプレース需要が旺盛、自動識別印字装置も新型機を中心に売上を伸ばした。
海外売上は減少(とくに中国、台湾の売上が減少)。

《プロセス事業　売上高推移(単体)》



《ユーザー業種別　売上構成比(単体)》

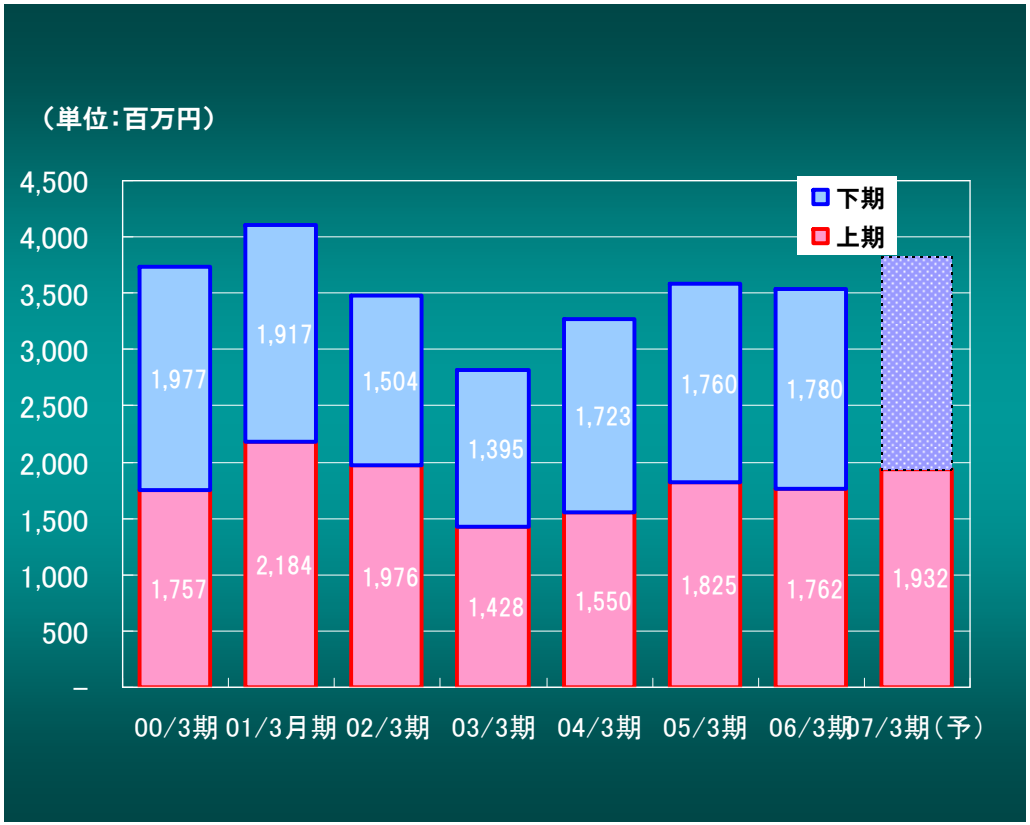


ウェブ事業は環境良好

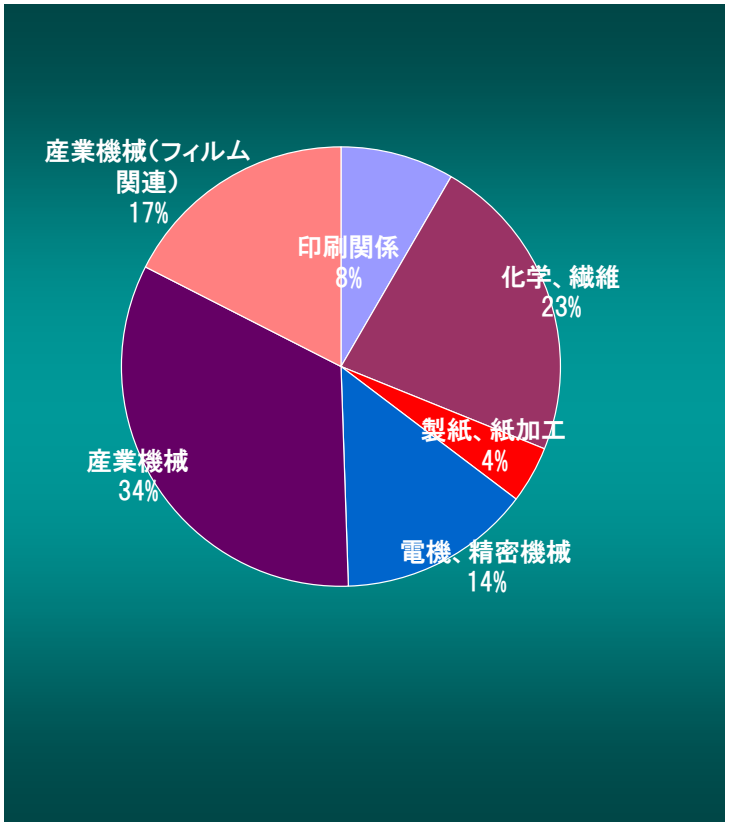
電子部品、FPD用高感度フィルム向け制御装置が好調に売上を伸ばし、全体を牽引。

印刷業界も前年同期並を維持。

《ウェブ事業　売上高推移（単体）》



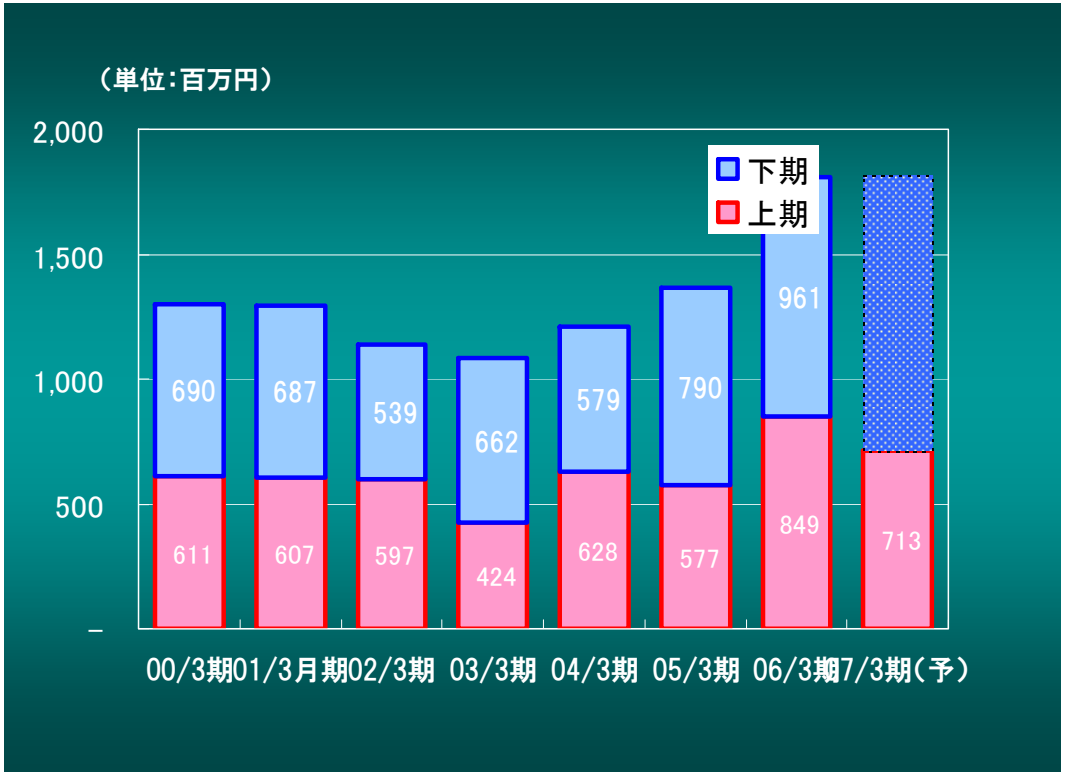
《ユーザー業界別　売上構成比（単体）》



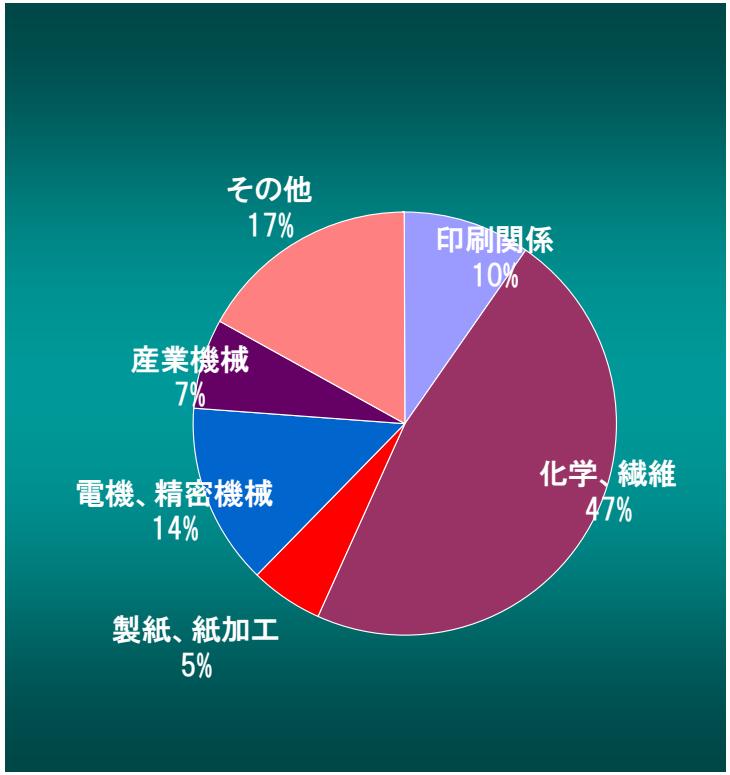
検査機事業は売上高減も受注は好調

印刷、電子機器業界の設備投資需要増の中で、無地検査装置の新型機を市場投入し受注が約19%伸びた。売上は下半期に集中している。

《検査機事業売上高推移（単体）》



《ユーザー業界別　売上構成比（単体）》



貸借対照表の概要

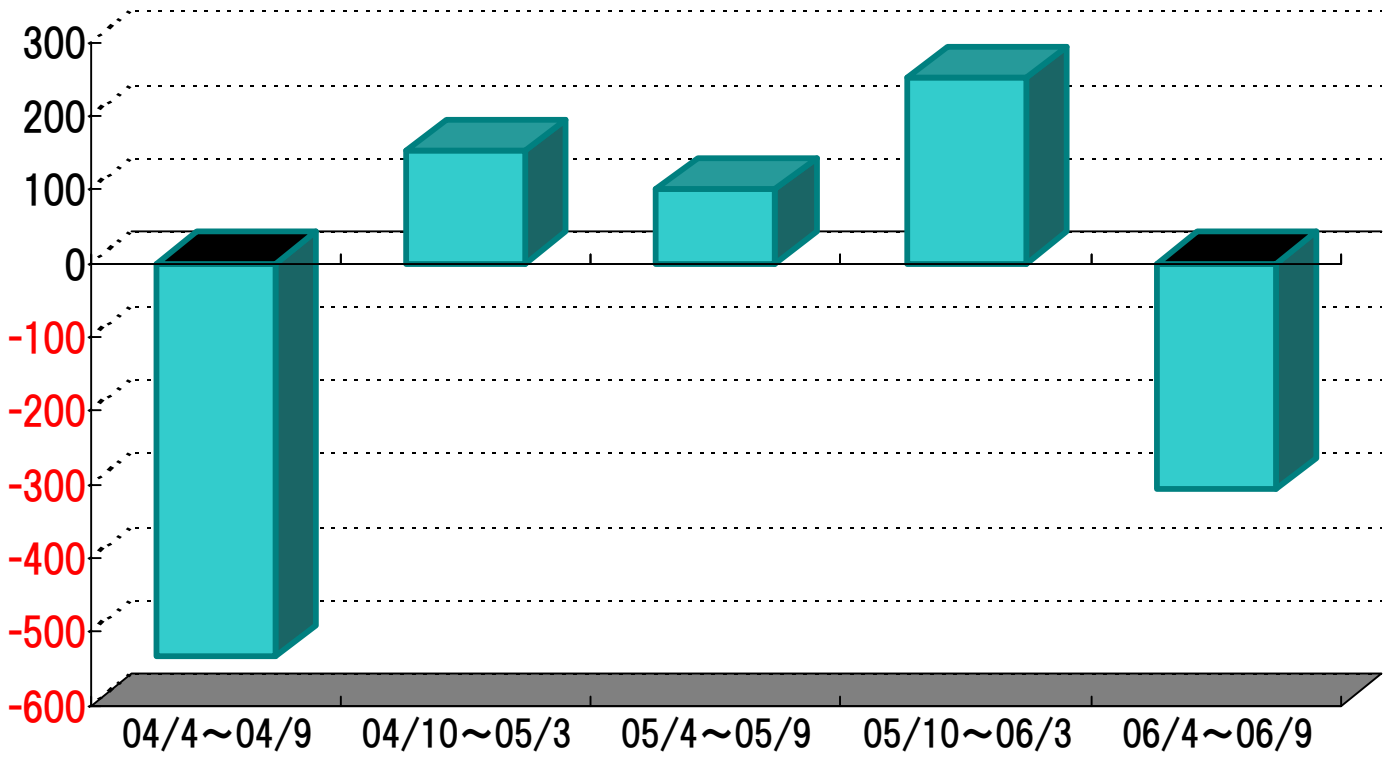
（単位：百万円）

	当07/3中間期末		前06/3中間期末		増減	備考
	金額	構成比	金額	構成比		
現金預金	2,531	17.0%	2,531	17.5%	0	
売上債権	3,452	23.2%	3,604	24.2%	△152	売上債権改善
有価証券	72	0.5%	139	1.5%	△67	
棚卸資産	2,955	19.9%	3,049	21.1%	△94	
その他流動資産	436	2.9%	493	3.4%	△57	
流動資産計	9,449	64.6%	9,819	68.1%	△370	
有形固定資産	1,539	10.4%	1,588	11.0%	△49	
無形固定資産	36	0.2%	49	0.3%	△13	
投資その他の資産	3,839	25.8%	2,971	20.6%	868	投資有価証券
固定資産計	5,416	35.4%	4,609	31.9%	807	
資産合計	14,865	100.0%	14,429	100.0%	436	
買入債務	558	3.4%	452	3.1%	106	
短期借入金	20	0.1%	1	0.0%	19	
その他流動負債	624	4.2%	606	4.2%	18	
流動負債計	1,203	8.1%	1,060	7.3%	143	
長期借入金	2	0.0%	4	0.1%	△2	
その他固定負債	336	2.3%	387	2.8%	△51	
固定負債計	339	2.3%	391	2.8%	△52	
負債合計	1,542	10.4%	1,452	10.1%	90	
資本合計	13,323	89.6%	12,734	87.2%	589	
負債、少数株主持分、資本合計	14,865	100.0%	14,429	100.0%	436	

フリーキャッシュフローはマイナスだが一時的要因

営業キャッシャフローはプラスだったが、固定資産の取得及び投資有価証券の取得により投資活動によるキャッシュフローがマイナス。

（単位：百万円）



注）フリーキャッシュフロー（FCF）＝営業活動によるキャシュフロー＋投資活動によるキャッシュフロー

今期の業績見通し

2007年3月期の業績見通し

（単位：百万円）

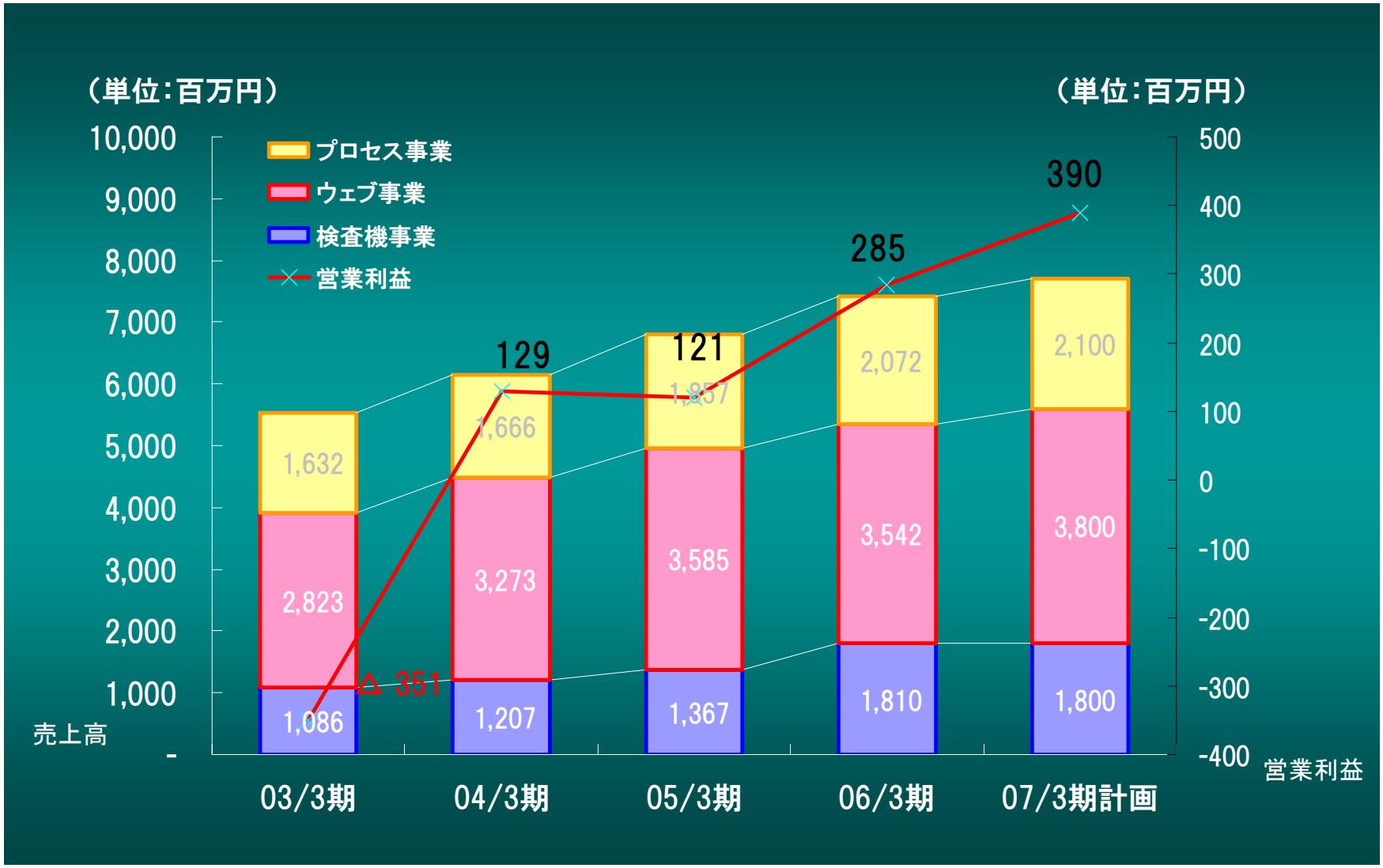
	今期計画(07/3)		前期実績(06/3)		増　減	
	金額	比率	金額	比率	金額	伸率
売上高	8,500	100.0	8,343	100.0	156	1.8
売上総利益	2,860	33.6	2,651	31.8	208	7.9
営業利益	520	6.1	465	5.6	55	11.8
経常利益	580	6.8	581	7.0	△1	△0.1
当期純利益	320	3.6	246	2.9	63	26.0
設備投資	380	4.5	166	2.0	214	128.9
減価償却費	160	1.9	122	1.5	38	31.1
研究開発費	780	9.2	764	9.2	16	2.1
一株当り利益	35.10	—	22.36	—	—	—

2007年3月期　事業別の受注・売上見通し（単体）

（単位：百万円）

	受注高		売上高		受注残高	
	金額	前年同期比（増・減）	金額	前年同期比（増・減）	金額	前年同期比（増・減）
プロセス事業	1,800	△22.2%	2,100	1.4%	795	△27.3%
ウェブ事業	3,900	7.4%	3,800	7.3%	712	16.3%
検査機事業	2,100	30.0%	1,800	0.0%	739	68.3%
その他（近赤外分析など）	200	3.6%	200	5.3%	41	0.0%
合計	8,000	3.2%	7,900	3.8%	2,287	4.5%

事業別売上高の推移


（単位：百万円）
（単位：百万円）
10,000
9,000
8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
-
売上高
500
400
300
200
100
0
-100
-200
-300
-400
営業利益
プロセス事業
ウェブ事業
検査機事業
営業利益
1,632
2,823
1,086
1,666
3,273
1,207
1,857
3,585
1,367
2,072
3,542
1,810
2,100
3,800
1,800
△ 351
129
121
285
390
03/3期
04/3期
05/3期
06/3期
07/3期計画

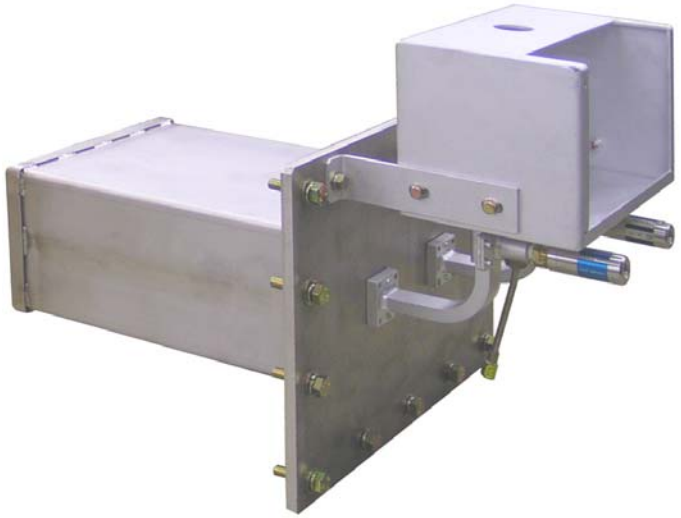
プロセス事業の戦略

- 国内鉄鋼メーカーの設備更新及び新規ライン計画はしばらく高水準が続く。東アジア地区（中国、韓国、台湾）の旺盛な設備投資は一段落する方向。
- 耳端位置制御装置の新型電磁波センサ、油圧サーボバルブと新型の自動識別印字装置を市場投入し、市場占有率アップを図る。

自動識別印字装置の新製品

「レーザーマーカー」

耳端位置制御装置の新型電磁波センサ

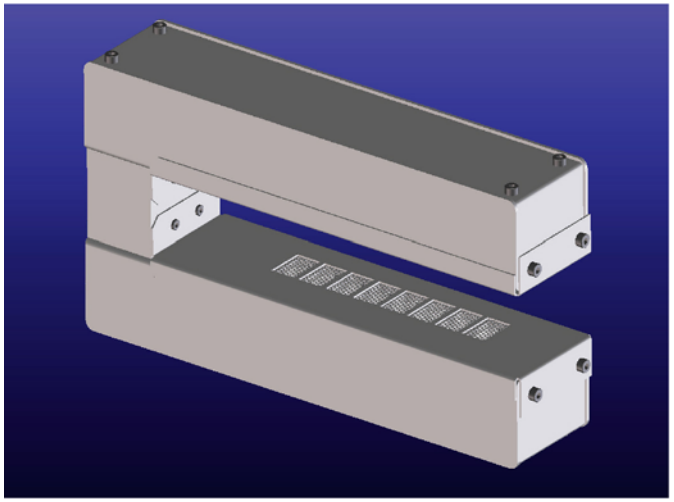


新型油圧サーボバルブ

ウェブ事業の戦略

- FPD、液晶関係の高感度フィルムの設備投資はしばらく堅調に推移する方向。
- 印刷、フィルム以外の新たな市場を開拓する。
- 製品開発に注力し、新製品投入による売上への波及効果を狙う。
- ガイドロールの量産体制を強化し、紙・フィルムの耳端位置制御装置の市場占有率アップを図る。

ウェブ：耳端位置制御装置の新製品



超音波CPCセンサ

新型
ライトガイドコントローラ

検査機事業の戦略

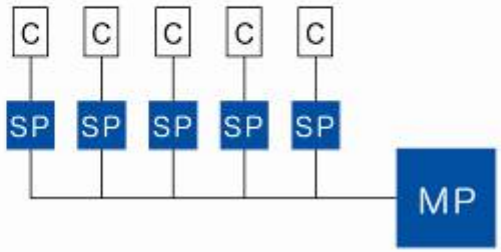
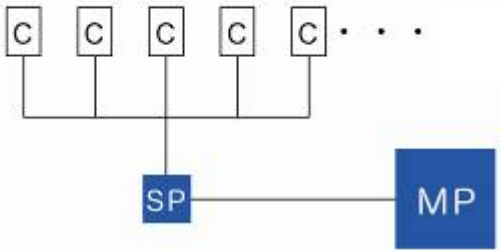
- 印刷品質管理装置はラベル、シール及び電子印刷等の新たな市場に進出
- 無地検査装置は新型機「MujiKen2000」の引き合いが活発になってきており、シェアアップを図る。
- 八王子事業所で新設のクリーンルームを稼動開始により、デモやサンプルテスト対応と生産体制を強化

●無地検査装置「MujiKen2000」

■新規設計の画像処理ボードによる安定した動作

■処理スピードアップとフレキシビリティ

■複数のカメラを一括コントロール

	従来型	MujiKen2000
		
●コスト	高	低
●処理速度	S	S×1/2
●本体（筐体の大きさ）	大	小
●消費電力	大	小

無地検査装置の販売拡大、増産のため八王子事業所にクリーンルームを新設

その他のビジネス

- 近赤外分析装置
- 分光による測色と膜厚変動測定
- 選果ビジネス（果物、野菜等の外観検査と糖度測定）

中期経営計画について

新中期経営計画の目標数値

（単位：百万円）

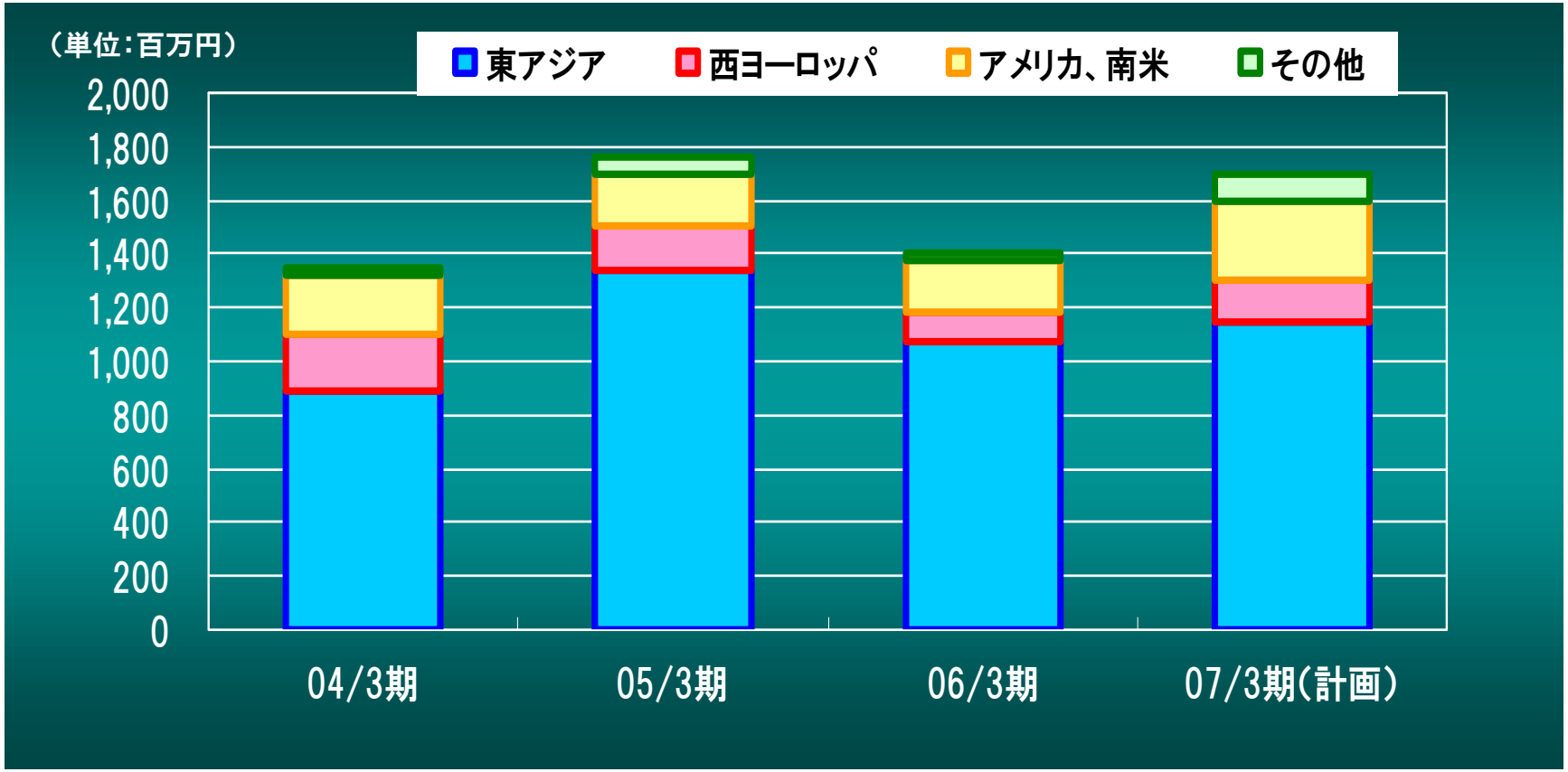
	07.3期 期初	07.3期 修正	08.3期	09.3期
売上高（計画）	7,800	7,900	8,300	9,000
プロセス事業	1,800	2,100	1,900	1,900
ウェブ事業	3,690	3,800	3,700	3,800
検査機事業	2,100	1,800	2,500	3,000
その他	210	200	200	300
営業利益	390	390	560	720
経常利益	430	450	610	780

注）株式会社ニレコ単体ベースによる

海外市場展開

■海外売上高は連結売上高の17．8%
■東アジア地区を主として海外売上の比率を伸ばす
■北米・南米にプロセス事業、検査機事業の営業活動

《海外市場別売上高》



中国工場の状況

■9月に工作機械を搬入設置

主な導入機器：NC旋盤、マシニングセンサー、精密平面研削盤

■2007年1月より本格生産開始

工場内部での組み立て作業

搬入設置された工作機械

～配当政策～

安定配当を確保（配当性向35％以上を維持を原則）

～単元株数の引き下げ～

１単元の株式の数を1000株から100株に引き下げ

お問合せ先

株式会社ニレコ　総務課　片山安雄

TEL：042-642-3111

http://www.nireco.co.jp/

免責事項

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等が様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。